

平成26年3月31日

各 位

所在地 桑名市南魚町86番地
団体名 特定非営利活動法人
みえきた市民活動センター
代表者 理事長 服部 則仁
電 話 0594-27-2700

「桑名員弁地域市民活動応援きらきらプロジェクト」完了の報告

表記プロジェクトは、おかげをもちまして平成25年度の事業を無事終了しましたことを報告します。

本事業は、特定非営利活動法人 みえきた市民活動センターならびに、特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会、特定非営利活動法人 いなべこども活動支援センターの三者が協働して、「市民活動応援☆きらきら基金」の助成事業を中心に据え、市民活動に必要な応援と経営資源のながれをつくり出し、この地域で市民活動が活発に行われる環境を整備することで、活発な市民活動が支えるまちをつくりだすことを目的に実施しました。

そのため、この地域の市民活動団体調査、きらきら☆らじお、まちのかわらばん、地域円卓会議などの取り組みを複合的に組み合わせ、日頃は顔を合わすことの少ない分野の違う市民活動団体間のつながりを強めると共に、多様な市民活動や企業の社会貢献活動、行政・社会福祉協議会の市民活動支援の取り組みなども知ってもらう機会をつくることで、資源の循環に必要な基本的な情報を提供してきました。

その積み重ねを経て2月22日に実施した「市民活動応援☆きらきら基金 第3回助成事業」では、120名の皆さんにご来場いただき、企業の社会貢献活動のアピールや前回助成団体の報告、寄附セレモニー、助成団体・事業のプレゼンと寄附投票などを行いました。

結果として、80名の方々が寄附投票にご参加され、カエル・こぶたの募金箱なども含めて当日は、193,793円のご寄附をいただきました。これに事前のご寄付、繰越助成用寄附金を合わせて、今回は、17団体3事業に総合計で、398,900円の助成を行うことができました。

また、これまでの2年半の間に、きらきら基金へご寄附いただいた総額は、331口、988,655円で、そのうち、助成の資金としてのご寄附額は、326口977,635円、運営費としてのご寄附額は、5口、11,020円でした。ありがとうございました。

また、一連の取り組みの成果を活かして、この地域の市民活動へ資源が流入するよう、各団体の基本情報などをまとめた団体紹介の小冊子を、日本郵便年賀寄附金助成を活用して2000部作成し、また、寄付者が寄附控除を受けることができ寄附が集まりやすくなるよう、11月7日に三重県条例指定NPO法人の申請を所轄庁に提出し、三重県議会の議決を経て平成26年3月27日付けで指定を受けることができました。翌3月28日、その条例指定要件を活かして認定特定非営利活動法人の申請をしました。

私どもは、ひき続き、きらきら基金を中心に据えた市民活動の資源循環の基盤整備を進めてまいります。皆様のご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

尚、今回の取り組みの詳細については別紙をご参照ください。

平成25年度（シーズン2 2013/6-2014/3）

「桑名員弁地域市民活動応援きらきらプロジェクト」事業報告書

0. 今期、シーズン2の成果とこれから

<今期の成果>

- ☆少額資金での運営体制で、事業が継続できることを確認できました
- ☆ご寄附の「呼びかけ」に踏み込み、ファンドレイザーが誕生しました
- ☆三重県条例指定NPO法人となり、これからの資金の「抛り所のひとつ」を得ました
- ☆行政・企業との「ゆるやかな相互の資源のながれづくり」が進みました
- ☆情報を伝える、いろいろな新しい取り組みを試みてみました
- ☆活動の厚みで、市民活動の地域のインフラとしての基盤が整ってきました

<これからの取り組みへの気づき>

- ☆シーズン3では、基本戦略のセカンドステージへと歩みます
- ☆応援を楽しんでもらうために、伝える視点を多様にします
- ☆この地域の市民活動で、地域自体を支えるために
- ☆新たな実施体制づくりでは

1. 諸会議の開催状況
2. 市民活動応援☆きらきら基金による市民活動団体への助成事業
3. 市民活動団体のホームページでの紹介事業
4. インターネットを活用したラジオ生放送 きらきら☆らじお
5. まちのかわらばんの発行
6. 地域円卓会議
7. 寄付者への優遇税制の獲得
8. これまでの助成の実績

平成26年3月31日

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター
理事長 服部則仁

0. 今期、シーズン2の成果とこれから

<今期の成果>

☆少額資金での運営体制で、事業が継続できることを確認できました

前期、18ヶ月で1000万円の「三重県新しい公共支援版整備事業」を受託し、いっきに活動の基盤を整えました。今期は10ヶ月で40万円の「日本郵便株式会社 年賀寄附金助成」と自己資金で事業を運営しました。理事たちが自分で動き、持ち寄りでコトを進めました。

きらきら☆らじおの放送回数を減らし、まちのかわらばんの発行枚数を抑え手配りし、ITを使って伝える手段をひろげ、運営委員が手分けして団体情報を更新し、新規訪問調査団体数を1/7にして、事業を展開できました。「なくてもやる」、これが確認できたことは大きな自信となりました。

☆ご寄附の「呼びかけ」に踏み込み、ファンドレイザーが誕生しました

ゆうちょ銀行に「きらきら基金への寄附口座」を開設し、振込用紙を用意しました。前期も今期も関係者のご寄附で「助成の原資」は支えられています。それでも今期は、まちのファンクラブの90名に具体的に寄附のお願いをし、きらきら仲間や一般の人たちにご寄附を呼びかけました。カエル・こぶたの募金箱をつくって18人に持ってもらったことで、各地でたくさんの方々からのご寄附をいただきました。他者様に向かって「寄附を呼びかける」ことをはじめることができました。

☆三重県条例指定NPO法人となり、これからの資金の「拠り所のひとつ」を得ました

きびしい審査の要件をクリアーして三重県条例指定特定非営利活動法人となれたことで、「助成の原資」や「基金の運営活動費」の資金を寄附で集めるために必要な「信用」のひとつを獲得しました。そのために、三重県指定条例施行のタイミングに合わせて、3年前から「指定制度をにらんだ事業展開」「活動計算書の作成」「法人の運営体制の整備」に取り組んできました。

今年度末に三重県条例指定を受け、所得税控除も受けられる認定特定非営利活動法人の申請をすみやかに行いました。来期より、寄附控除のある「ローカルファンド」として、より多くの人たちに寄附を呼びかけやすい状況をつくれしました、これからの資金を生み出していく「拠り所のひとつ」を得ることができました。

☆行政・企業との「ゆるやかな相互の資源のながれづくり」が進みました

地域円卓会議では、行政・企業・社協・NPOが集まり、各々が行っている市民活動支援の発表と意見交換を行いました。また、第3回の助成事業では、企業の社会貢献活動の発表の場をつくり、桑名市長との市民活動の未来についての対話の時間を持つことができました。前回、前々回の助成事業の際は「寄附の文化」「寄附控除のあるNPO法人制度」についての小フォームでしたので、次のテーマである「他のセクターと、その先のゆるやかな連携を可能にするご縁づくり」ができました。

私たちは、企業や行政に「資金の提供」を期待しているわけではありません。企業も行政も、この地域での「経営資源のながれの、大きな集積ポイント」と認識していますので、これらのセクターのそれぞれの日頃の行動の中から、この地域の市民活動との新たな資源のながれが生まれてくることを期待しています。

☆「市民活動団体が連携して事業を行うことを後押しする」取り組みをはじめました

第3回の助成事業では、新たに複数の団体が協働して取り組む事業への助成を始めました。これからは、市民活動団体同士がそれぞれに持っている資源を活かしあって、連携して事業を行うことを後押しするためです。そのために、きらきら☆らじおでは、毎回テーマを設定して、複数の分野の人たちの意見交換の場をつくり、お互いを知る機会をつくりました。少し広く周りを見つめ直すことで、活動に必要な資源を拡げることができることに気づいてもらう取り組みをはじめることができました。

☆情報を伝える、いろいろな新しい取り組みを試みてみました

きらきら☆らじおやまちのかわらばん、ホームページや冊子での団体紹介に取り組みましたが、運営予算の不足から、放送回数や発行回数・部数を減少させました。そのような中で、フェイスブックやブログ、ツイッターを使った発信を進めました。また、きらきら基金にご縁ができたきらきら仲間の人たちへの新たなメーリングリストによる発信も行いました。ボリュームを減らし、方法を多様化しました。

私たちが発信する情報は、この地域の市民活動関係者や企業の社会貢献担当者、行政や社協などの担当者に、それなりに届きはじめたと思っています。ただ、その壁を越えることができないでいるとも感じています。

☆活動の厚みで、市民活動の地域のインフラとしての基盤が整ってきました

私たちは、三重県の北部、二市二町、人口22万人という地方・地域レベルで、自分たちで資金を集め、きちんと運営できている姿をしっかりと示そうと思っています。そのために、きらきら基金をひとつの手段として、それぞれの団体のキーマンが表に出、顔写真を載せ、自分の声で自分を語っている状態をつくるのが大切だと思っています。

今回17団体3事業、これまでのべ50団体3事業に、合計90万円ほどを助成しました。また、これまでに関わってくれた人たちに呼びかけ、助成事業当日はそれぞれが役割をもって参加いただき、大いにぎやかしてもらいました。また、顔写真入り団体紹介のカラー冊子を発行配布し、目に見える「もの」として広く伝えてきました。私たちのさまざまな取り組みを連携させ、それぞれの活動にいろいろな要素が入った「厚み」を意識的に持たせてきました。これらによりメンバーズ的な意識も生まれ、きらきら基金の存在を、市民活動関係者が認めてくれたように思います。

<これからの取り組みへの気づき>

☆シーズン3では、基本戦略のセカンドステージへと歩みます

たくさんの市民活動関係者や行政、社協、企業のみなさんが、きらきら基金の活動に関わることで、きらきら基金に信用を与えてくれていることを、私たちは知っています。それらの人たちから信頼され、活用されている姿を、全国の人たちに伝え、見せること。これがきらきら基金の次の取り組みです。

これにより、きらきら基金を通じてこの地域の市民活動を応援することで、この地域を支えてあげようと考えて行動してくれる状態が、きらきら基金が求めている「資源循環の経路」の姿です。

☆応援を楽しんでもらうために、伝える視点を多様にします

そのためには、応援を楽しんでもらえる「伝わり方」、「満足」をどう提供するかが、ひとつのキーになると思っています。きらきら基金のユーザー、サポーター、スポンサーの個人的なネットワークで、きらきら基金の活動のウォッチャーを拡げていただくことが、信用を伴って広がっていくもっとも確実な方法と思います。

そのために、伝える視点を変化させます。ひとつは、団体から課題へ、語る内容の視点をシフトすること。団体は他者のことですが、課題は自分のことであり、関心を持つ人たちは圧倒的に多いからです。もうひとつはストーリーを語ること。地域が変わっていく物語として伝えていくことで、そのストーリーに関わる道筋を提供することと思っています。

☆この地域の市民活動で、地域自体を支えるために

きらきら基金の助成事業は、団体への助成を基本としています。訪問取材をさせてもらい、顔写真と声のメッセージで自分たちの活動を語っている団体の中から、多くの人たちの前でプレゼンテーションできる団体に、順番に助成をしています。今回は、それにパートナー事業という、他の団体といっしょに行う事業への助成をはじめました。

そして、寄附控除が可能となった、認定特定非営利活動法人みえきた市民活動センターを活用し、一定の条件を満たして応援したいと思える市民活動団体への、直接の応援寄附を可能にしたいと思っています。これにより、きらきら基金は3種類の助成を行うこととなります。

これらにより、課題の共有者であるウォッチャーの満足、応援者であるスポンサーの満足、参画者であるサポーターの満足、受益者であるユーザーの満足を提供し、結果として、この地域が市民活動によって支えられているという「寄附の結果が見える地域」としていこうと思います。

☆新たな実施体制づくりでは

平成26年3月24日付けで、定款変更が認証され、みえきた市民活動センターは同日付で3人の理事長体制を取りました。小笠原、郷司、服部の3人です。これに伴い、きらきら基金の副代表に新たに郷司が加わり、服部は事務局長となりました。

今後、助成事業の開催場所や実行委員会組織など、これまでの実施体制により多くの人たちが参画できるように、運営体制を整えていくことも視野にいれる時期にきていると思います。

1. 諸会議の開催状況

事業の実施期間中（平成25年6月1日～平成26年3月31日）、10回のきらきら基金運営委員会と、5回の小委員会を開催し、意志決定と事業を推進するための対応を進めました。

また、2014年3月より、新たな事業展開を進めていくために、小笠原代表のもと、川島、木下副代表に加えて、郷司が副代表となり、服部を事務局長としました。

●きらきら基金運営委員会（開催日・参加者数・主な議題）

06/11 第13回6名（基本事項の議論）

07/10 第14回6名（基本事項の議論）

08/07 第15回6名（基本事項の議論・新規訪問団体基準の議論）

09/10 第16回7名（事業計画の検討・イメージの共有・新規訪問団体リストの検討）

10/09 第17回9名（事業計画の検討・参加団体の検討・新規団体訪問・既存団体更新方法検討）

11/06 第18回8名（事業計画の検討・参加団体の検討・新規・既存団体調査進行確認）

12/04 第19回9名（事業計画の検討・参加者・団体の検討・実施体制の確認・助成先団体の募集・新規・既存団体調査進行）

01/15 第20回9名（実施体制の確認・参加者・団体の検討・助成先団体確定・参加者・団体へアプローチ・助成当日の準備・調査進行・結果整理掲載確認）

02/05 第21回10名（当日の準備確認・調査進行・成果まとめ・結果整理掲載確認）

03/05 第22回7名（事業の反省・御礼状・調査結果まとめ・原稿作成・ホームページ掲載・印刷配布・新体制の決定）

●きらきら基金運営小委員会（開催日・参加者数・主な議題）

10/01 第1回7名（事業計画の検討・新規・既存団体調査進行確認）

10/22 第2回6名（事業計画の検討・新規・既存団体調査進行確認）

11/20 第3回6名（事業計画の検討・新規・既存団体調査進行確認）

12/20 第4回5名（実施体制の検討・新規・既存団体調査進行確認）

01/27 第5回7名（実施体制の確認・新規・既存団体調査進行確認）

* これら諸会議の開催状況と概要は、簡単な報告を日本財団のキャンパブログに随時掲載しています。

<http://blog.canpan.info/miekita/archive/174>

<後援・助成等の体制>

主催：きらきら基金運営委員会

共催：特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

特定非営利活動法人 いなべ子ども活動支援センター

特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

後援：三重県、桑名市、いなべ市、東員町、木曾岬町、まちなファンクラブ、桑名市社会福祉協議会、いなべ市社会福祉協議会、東員町社会福祉協議会、木曾岬町社会福祉協議会、

助成：日本郵便株式会社 平成25年度 年賀寄付金

2. 市民活動応援☆きらきら基金による市民活動団体への助成事業

2014年2月22日に、桑名市総合福祉会館で、120名以上が参加して第3回の助成事業を行いました。各団体のプレゼンにもとづいて、最終的に80名の方が寄附投票に参加され、17団体3事業に総額398,900円の助成を行いました。

★2014年2月 団体助成先（17団体 合計308,900円）

| | |
|------------------|---------------------------|
| いなべおもちゃ病院 | 南金井地域サロン” 宮美会” |
| 劇団員弁川 | 特定非営利活動法人生ごみりサイクル思考の会 |
| 笹尾民踊クラブ | 桑員地区更生保護女性会 |
| 特定非営利活動法人 よすが | 特定非営利活動法人 いなべこども活動支援センター |
| エンパワメントみえ | 特定非営利活動法人 MCサポートセンターみっくみえ |
| 特定非営利活動法人 のぞみの里 | 子育てボランティアトライアングル |
| 特定非営利活動法人 みのり福祉会 | あかりプロジェクト桑名 |
| 桑名女性ネットワーク | 特定非営利活動法人 くわな子どもネット |
| 市民活動応援☆きらきら基金 | |

★複数の団体がいっしょに行う、パートナー事業助成先（3事業 各30,000円 合計90,000円）

「参加型防災ゲーム「防災スゴロク」等活用事業」
防災ネットとういん☆いなべ防災ボランティアの会
「放浪の合唱作曲家 弓削田健介氏講演会」
（お母さんの会）あいうえお☆エフ・フィールド
「みずほのおかげ市場からねじり橋、めがね橋を含む周辺案内」
みずほのおかげ市場☆ふるさといなべ市の語り部の会

★企業の社会貢献活動の発表・アピールと展示では、5企業・組織が発表し、((株)デンソー 大安製作所、トヨタ車体(株) いなべ工場、桑名北ロータリークラブ、桑名商工会議所、百五銀行 桑名支店)、展示は4企業（(株)三五三重 三重工場、瑞宝しぐれ(株)、桑名信用金庫、三重銀行）でした。それぞれの発表について、特定非営利活動法人津市民活動サポートセンター理事長の川北輝さんがコメントしました。

★2013年3月に助成を受けた20団体中15団体が成果の報告を行いました。残り5団体は時間切れで後日、別の方法で報告することになりました。

★桑名市長トークタイムでは、「桑名をブランド化して価値を高める」というお話しをいただき、桑名のまちづくりでの市民活動団体の可能性について、特定非営利活動法人みえきた市民活動センター理事長の服部則仁さんと対談しました。

★会場では、作業所の皆さんのパンやコロケの販売、桑名北高校ボランティア部の人たちの受付・進行・集計の支援、桑名西高校放送部によるインターネットUstream生放送などが行われました。また、市民活動団体の展示も行いました。

★各企業やボランティアで支えていただいた皆さんに、感謝状を贈りました。

★助成の原資として寄附いただいた残額(69,535円)は、次回の助成原資用の指定寄付金として繰り越しました。

3. 市民活動団体のホームページでの紹介事業

昨年度の105団体の紹介内容の更新と、あらたに14団体の新規訪問調査を行い、ホームページで紹介しました。また、前回調査団体のうち、活動休止1団体と解散1団体とがあり、ホームページ上では情報更新の確認ができたのは103団体でした。

2013年9月に、新規訪問調査の対象となる20団体を運営委員の推薦でリストアップしました。これを各担当者が先方にアプローチして主旨を説明し、取材の了解をとりました。

団体の信用を、その団体の代表やキーマンが個人の信用で保証し、かつ、外部の人に語るスタンスを持っている団体ということで、「取材内容のホームページへのアップ」と、「顔写真の掲載」、「1分半の声のメッセージ」の3つをご了解いただくというのが、訪問取材の対象となってもらう要件です。

リストアップした団体の中には、昨年の一っせいで調査の際に後日にしようとなった団体もあり、それらも含めて取材依頼をしましたが、実際にはこれらの要件を了解いただいたのは14団体でした。

また、2013年10月に、前回調査した105の団体について、掲載情報の更新方法を検討し、11月には105団体に情報の変更確認依頼書を発送しました。そのお返事のあるなしに関わらず、各担当者が電話で直接連絡し、代表が交代していたり、事務所の場所の変更、あるいは載報内容の更新が必要な団体については、それぞれ訪問するなどして、掲載情報の確認を行いました。

これにそって、ホームページ担当者が情報を更新しましたが、結局3団体ほど2014年2月22日の助成事業日までの更新に間に合いませんでした。同日の助成事業終了後、団体紹介の冊子の原稿を作成するために必要なホームページ全体の更新に、一週間ほどかかりました。

結局、3月になってようやく団体紹介冊子の原稿作成にとりかかることができ、おおむね一週間ほどで印刷会社さんに原稿をいれることができました。それを受け、最終的に関係者などに発送できたのは、2014年3月21日になりました。

★新規訪問取材団体

| | | |
|-----|-----|------------------------------|
| 環境 | いなべ | いなべの里を守る会 (辻 久好) |
| 高齢者 | いなべ | ほんわかと (畑中政子) |
| 環境 | いなべ | いなべおもちゃ病院 (海老瀬 潔) |
| 高齢者 | 桑名 | 桑員レクダンス (太田つや子) |
| 文化 | 桑名 | 人形劇団おもちゃ箱 (加藤通恵) |
| 障がい | 桑名 | 特定非営利活動法人みらい (満園恵美) |
| 高齢者 | 桑名 | 特定非営利活動法人なのはな音楽療法研究会 (藤田雅代) |
| 障がい | 桑名 | 特定非営利活動法人トータルサポートスクラム (鈴木 創) |
| 障がい | 桑名 | 特定非営利活動法人よすが いーばしょ (野田盛二) |
| 文化 | 東員 | 笹尾民踊クラブ (野崎 満) |
| 防災 | 桑名 | あかりプロジェクト桑名 (川瀬みち代) |
| 高齢者 | いなべ | 大安町南金井地域サロン” 宮美会” (日沖照美) |
| 文化 | いなべ | いなべ相撲甚句会 (小林富生) |
| 子育て | 木曾岬 | 子育てボランティアトライアングル (水谷亜理子) |

★情報更新団体 105 団体中 103 団体 (残り 2 団体については、解散および活動休止)

4. インターネットを活用したラジオ生放送 きらきら☆らじお

月に1回合計10回、1時間30分～2時間程度、市民活動に関する情報提供を中心とした、インターネットラジオ放送「きらきら☆らじお」を実施しました。毎回テーマを設定し、関連する分野や違う分野の複数の人たちで意見交換することで、協働事業への橋渡しを意識して放送しました。

詳細は日本財団のカンパブログに報告・掲載しています。<http://blog.canpan.info/miekita/archive/179>

★06/04 第61回 5名 「第2シーズンの企画」いつものメンバーで、作戦会議

今期は、「テーマをつくってわいわい」と「スタッフそれぞれの企画」とを
分野の違う人たちともいっしょに

★07/02 第62回 8名 テーマ「おもてなし 観光」それぞれの企画がうごきます

ゲスト 北川さん（里の旅プランナー）

★08/06 第63回 11名 テーマ「子育て支援」

ゲスト 志治さん（エンパワーメントみえ）、黒田さん（子ども支援ネットワーク in 桑名）、平野さん他

★09/03 第64回 10名 テーマ「環境」

ゲスト 新海さん（中部環境パートナーシップオフィス）、清水さん（藤原岳自然科学館）、
山上さん・羽根さん（子どもアイデア楽工）、多湖さん（アゲッキーのマネージャー）

★10/01 第65回 11名 テーマ「防災」

ゲスト 川島さん（防災ネットとういん）、川瀬さん（桑名防災支援ネット）、
近藤さん（子育てサロンさくらんぼ）

★11/05 第66回 8名 テーマ「地域活性化」

ゲスト 近藤さん（ぼちぼち会）、佐野さん（ランナーズハイ）

★12/03 第67回 8名 テーマ「食と農」

ゲスト 三浦さん（mamaco club）、近藤さん（いなべまちかど博物館 木工館コンドウ）

★01/14 第68回 8名 テーマ「高齢者サロン」

ゲスト 日沖さん、清水さん（南金井地域サロン宮美会）、中村さん（東村おたのしみ会）

★02/04 第69回 6名 テーマ「NPO／みえきた市民活動センターの取組」

ゲスト 李さん（四日市大学4年生／中国からの留学生）

★03/04 第70回 6名 テーマ「企業の社会貢献／きらきら基金助成」

ゲスト デンソー打江さん（デンソーハートフルクラブ）

☆2014年2月22日 第3回きらきら基金助成事業では、桑名西高校の放送部の皆さんが、Ustreamを使ってインターネットラジオの生放送をしていただきました。

5. まちのかわらばんの発行

この地域の市民活動に必要な情報などを掲載した「まちのかわらばん」を定期的に発行し、公共の場所などに据置してもらい、またインターネットを活用した電子版を発行しました。詳細は、日本財団のキャンペーンブログに掲載しています。<http://blog.canpan.info/miekita/archive/179> (☆=手配り+IT ★=☆+郵送)

☆06/20 第74号 まちのかわらばん発行 (A4 4頁) 600部

「今年度もやります! きらきら基金 助成事業、市民活動団体いっきに紹介、きらきら☆らじお、まちのかわらばん」「ご寄付はこちらへお願いします。」

7月2日(火)午前10時からの第62回「きらきら☆らじお」はこんな企画です。

☆08/25 第75号 まちのかわらばん発行 (A4 4頁) 540部

「2014年2月22日(土)は、市民活動応援☆きらきら金助成事業を行います。」

9月3日「きらきら☆らじお」放送内容・テーマ

8月6日「第63回きらきら☆らじおはこんなでした。」

☆09/25 第76号 まちのかわらばん発行 (A4 4頁) 345部

「秋の助成金特集」イベント紹介 助成金関連講座

来年度の助成事業・募集紹介

10月1日きらきら☆らじお」放送内容・テーマ、前回9月3日放送内容紹介

☆10/25 第77号 まちのかわらばん発行 (A4 4頁) 485部

「桑名・員弁地域の市民活動団体調査にご協力をお願いします」

三重県条例指定NPO法人制度ができました。

11月5日きらきら☆らじお 放送内容・テーマ、前回10月1日放送内容紹介

★12/15 第78号 まちのかわらばん発行発送 (A4 4頁) 880部 199通送付

「12/4 桑名員弁地域円卓会議のご報告ーこの地域の市民活動が元気であるために」

2014年 2月 22日 (土)きらきら基金 第3回助成事業のご案内

12月3日きらきら☆らじお 放送内容・テーマ、前回11月5日放送内容紹介

★01/25 第79号 まちのかわらばん発行発送 (A4 4頁) 1100部 199通送付

「市民活動応援☆きらきら基金 第3回助成事業」当日スケジュール・内容のご案内

2月22日(土) 午前10時から午後6時 桑名市総合福祉会館大ホール

★03/20 第80号 まちのかわらばん発行発送 (A4 4頁) 3200部 221通送付

「第3回の助成事業、ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。」

このまちには、すてきな団体でがんばっている、すてきな人たちがたくさんいます。

ほんとに小さなお金が集まって、それが応援の気持ちへととなりました。

★03/20 第81号 まちのかわらばん2014年春特大号発行発送 (A4 24頁+α) 2000部 221通送付

「117団体のキーマン+きらきら基金運営委員の顔」

117団体の簡単な団体紹介

きらきら基金の紹介と、助成などの活動報告、めざす姿と寄附口座のご案内等

6. 地域円卓会議

平成25年12月4日午後2時から4時まで、三重県桑名庁舎付属棟第三会議室において、「三重 市民活動・NPO月間 協賛企画」のひとつとして、桑名員弁地域の、行政、社会福祉協議会、企業、NPOなど、それぞれの立場から市民活動を支援する取り組みをしている方たち22名が集まって、「この地域の市民活動が元気であるために」をテーマに、前半は、4者それぞれの取り組みの発表、後半は意見交換を行いました。

★前半（市民活動支援の取り組みの発表）

（社福）桑名市社会福祉協議会のボランティア支援 ボランティア担当 北村利都子さん、小林奈美穂さん
（株）デンソー大安製作所の市民活動支援 総務部 森浩子さん
いなべ市市民活動支援センターの市民活動支援 市民活動室 熊谷智子さん
市民活動支援☆きらきら基金の市民活動応援 代表 小笠原まき子さん

★後半（市民活動支援についての意見交換）

市民活動を支援する原資と支援の方法について
市民活動を支援するということについて
市民活動をする人のスタンスについて
市民活動が人々に認知されるということについて
市民活動は、地域で一定の責任を担えるかについて
行政が、多機能自治というしくみに切り替えていくことについて
まとめとして

- *市民活動は、社会を支えるという、その責任を背負いきれるか。
- *これらの支援が、「市民活動団体が地域社会を支える」を支えことになっているかどうか。
- *市民活動は、その必要性が市民に充分には届いていない
- *「社会を支える」「課題を解決する」だけではなく、「市民の自由な社会貢献活動」の可能性は、もっと広く「市民の社会を創る」「新しい価値を創造する」と考えてよいのではないか。

★出席者（委員）

| | |
|-------------|-----------------------------|
| 寺本広和 | 桑名市市民活動センター センター長 |
| 熊谷智子 | いなべ市広報秘書課市民活動支援室 |
| 近藤順子 | いなべ市市民活動センター |
| 末永泰介 | 東員町民課町民活動係 係長 |
| 柴田信彦 | 木曾岬町住民課 課長補佐 |
| 小笠原まき子 | 桑名商工会議所 女性部 部会長 |
| 森克司 | 桑名信用金庫総務部 社会貢献担当 |
| 森 浩子 | 株式会社デンソー大安製作所総務部 社会貢献担当 |
| 竹内 茂 | 桑名市社会福祉協議会 次長 |
| 北村利都子・小林奈美穂 | 桑名市社会福祉協議会 ボランティア担当 |
| 水谷元紀 | 東員町社会福祉協議会 ボランティア担当 |
| 小森美里 | 木曾岬町社会福祉協議会 ボランティア担当 |
| 木下裕美子 | 特定非営利活動法人いなべこども活動支援センター 理事長 |
| 川島 浩 | 特定非営利活動法人生ごみリサイクル思考の会 理事長 |
| 西羽晃 | 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター 監事 |
| 服部則仁 | 特定非営利活動法人みえきた市民活動センター 理事長 |

（オブザーバー 伊藤伸泰 三重県桑名地域防災総合事務所 総務課長）

7. 寄付者への優遇税制の獲得

市民活動☆応援きらきら基金への寄付者が、税制上の優遇措置を持てるよう、かねてから検討を進めてきましたが、平成25年10月23日に三重県の条例指定制度が施行されたのを受け、この条例指定を使って認定NPO法人化をすることにしました。

具体的には、同制度の施行を受けて、11月7日に条例指定の申請書を提出・申請しました。さいわい、審査委員会の審査をとおり、三重県議会の議決を得て、平成26年3月27日に県条例指定を受けることができました。これを受け、翌3月28日に、認定特定非営利活動法人の申請書を提出しました。特段の問題がなければ、4月上旬には認定特定非営利活動法人の認定を受ける予定です。(後日追記：平成26年3月31日付けで、認定特定非営利活動法人となりました)

寄附控除を受けることができる、特定非営利活動促進法の「認定法人制度」の特徴は、所得控除と税額控除のどちらかを選択できることです。また、認定特定非営利活動法人は、相続財産の所得控除ができたり、特定非営利活動法人の「見なし寄附」ができることです。これらにより、「市民活動を応援するしくみ」に寄附が集まりやすくなると同時に、運営主体である当法人の運営も課税所得が半分になり、本来事業の安定運営につながります。

また、特定非営利活動法人みえきた市民活動センターの認定特定非営利活動法人化後に対応する体制を整えるため、1月6日に定款変更の臨時総会を開催し、ただちに定款変更認証申請を行いました。3月24日に定款変更が認証されましたので、即日複数理事長制に移行し所轄庁にその旨の書類を提出し、小笠原、郷司、服部の3人理事長体制となりました。ちなみに、理事は10人いますけれど、全ての理事が代表権を持っていますので、代表理事は10人います。

*認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）制度について

認定特定非営利活動法人となるための方法のひとつとして、県条例指定特定非営利活動法人になることで、重要な要件をひとつクリアーすることができます。三重県の条例では、指定基準として、「県内に主たる事務所」、「寄附金充当事業の基準」、「公益性に関する基準」、「組織・運営に関する基準」の4つの大きなカテゴリーがあります。そのうち、「組織・運営に関する基準」については、認定特定非営利活動法人を認定するための8つの項目のうち残りの7項目の基準で設定されており、県条例指定を受けることで、すみやかに認定取得の申請書を提出できるようになっています。

- ・寄付者への寄附控除については、税額控除か課税所得控除のどちらかを、納税申告時に選択します。
- ・いずれの場合も、認定特定非営利活動法人の発行する寄附の利用証の添付が必要です。
- ・所得税の控除の上限は、税額控除の場合は所得納税額の25%、課税所得控除は課税所得の40%です。
- ・税額控除では、「1年間の合計寄附金額-2千円」の額を基準にして、所得税はその40%、住民税はその10%（都道府県住民税の4%、市区町村住民税の6%）程度です。
- ・この他に、相続または遺贈により財産を取得したとき、その一部あるいは全部を認定特定非営利活動法人に寄付した場合は、その寄付した全額が、相続税の課税対象から控除できます。

8. これまでの助成の実績

●2012年6月16日 第1回助成事業（桑名メディアライブ）13団体に188,400円助成

| ★分野 | 地域 | 助成額 | 投票額 | 按分額 | ボランティア券 | 団体名 |
|-----|-----|--------|-------|--------|---------|-----------------------|
| まち | いなべ | 11000 | 5000 | 6000 | 0 | ぼちぼち会 |
| まち | 東員 | 15500 | 6800 | 8700 | 0 | 子の会 |
| まち | 東員 | 13500 | 6300 | 7200 | 2 | 東員町ふらわあ〜びれっじ運営協議会 |
| まち | 桑名 | 19500 | 8700 | 10800 | 1 | 北勢線の魅力を探る会 |
| 子ども | 桑名 | 18200 | 8300 | 9900 | 4 | 子ども応援ネットワーク |
| 環境 | 桑名 | 13000 | 5800 | 7200 | 1 | NPO法人多度自然育成の会 |
| 高齢者 | いなべ | 17000 | 7400 | 9600 | 1 | いなべ市在宅介護者家族の会「だいふくの会」 |
| 高齢者 | いなべ | 15800 | 6900 | 8900 | 4 | 認知症ボランティアかのん |
| 文化 | いなべ | 14800 | 6700 | 8100 | 5 | あげきっ子民謡会 |
| 障がい | 桑名 | 19300 | 8600 | 10700 | 0 | 福祉の店「わくわく」 |
| 防災 | 東員 | 18000 | 7800 | 10200 | 1 | 防災ネットとういん |
| 繋がり | 桑名 | 6500 | 2900 | 3600 | 0 | ミナトモカフェ |
| 応援 | 桑名 | 6300 | 6300 | 0 | 1 | 市民活動応援☆きらきら基金 |
| 合計 | 単位円 | 188400 | 87500 | 100900 | 20 | (来場者数72名、寄附投票者数67口) |

●2013年3月9日 第2回助成事業（桑名市総合福祉会館）20団体に320,800円助成

| ★分野 | 地域 | 助成額 | 投票額 | 按分額 | 団体名 |
|-----|-----|--------|--------|--------|--------------------------|
| まち | いなべ | 9900 | 3700 | 6200 | みずほのおかげ市場 |
| まち | 桑名 | 13500 | 4900 | 8600 | 桑名バリアフリーの会 |
| まち | 東員 | 15900 | 6100 | 9800 | はぎフラワーサークル |
| まち | 東員 | 13500 | 4900 | 8600 | 東員花卉くらぶ |
| 子ども | 桑名 | 31200 | 12200 | 19000 | CAPみえ 桑名グループ |
| 子ども | 桑名 | 18600 | 6600 | 12000 | (お母さんの会) あいうえお |
| 子ども | 桑名 | 16200 | 5800 | 10400 | 桑名アレルギーっ子集まれ! |
| 環境 | いなべ | 12900 | 4700 | 8200 | つちっこの会 |
| 環境 | 桑名 | 10800 | 4000 | 6800 | 環境学習サークルみえ |
| 高齢者 | 桑名 | 13600 | 5000 | 8600 | NPO福祉ネット どんぐり |
| 高齢者 | 桑名 | 19800 | 7000 | 12800 | 傾聴ボランティア みみずく |
| 高齢者 | 東員 | 16500 | 6300 | 10200 | 地域の茶の間 ひまわり |
| 障がい | 桑名 | 23700 | 8700 | 15000 | 知的障害児・者の生活を充実させる会 あおむしの会 |
| 障がい | 東員 | 16500 | 5900 | 10600 | 東員町障がい児者親の会 |
| 障がい | 東員 | 17400 | 6200 | 11200 | 東員点訳友の会 |
| 人権 | 桑名 | 24700 | 8900 | 15800 | 稀少難病の会 |
| 文化 | いなべ | 12000 | 4400 | 7600 | いなべ市レクリエーション協会 |
| 文化 | いなべ | 11700 | 4300 | 7400 | ふるさといなべ市の語り部の会 |
| 文化 | 桑名 | 17100 | 6100 | 11000 | 桑名の千羽鶴を広める会 |
| 応援 | 桑名 | 5300 | 5300 | - | 市民活動応援☆きらきら基金 |
| 合計額 | 単位円 | 320800 | 121000 | 199800 | (来場者数140名、寄附投票者数98口) |

● 2014年2月22日 第3回助成事業（桑名市総合福祉会館） 17団体3事業に398,900円助成

| ★分野 | 地域 | 助成額 | 投票額 | 按分額 | 団体名 |
|-----|-----|--------|--------|--------|--------------------------|
| 子ども | いなべ | 19600 | 6600 | 13000 | いなべこども活動支援センター |
| 子ども | 木曾岬 | 14400 | 5200 | 9200 | 子育てボランティアトライアングル |
| 子ども | 桑名 | 23200 | 7600 | 15600 | エンパワメントみえ |
| 子ども | 桑名 | 21000 | 7400 | 13600 | MCサポートセンターみつくみえ |
| 子ども | 桑名 | 15400 | 4200 | 11200 | くわな子どもネット |
| 環境 | いなべ | 21300 | 7300 | 14000 | いなべおもちゃ病院 |
| 環境 | 東員 | 18400 | 6200 | 12200 | 生ごみリサクル思考の会 |
| 高齢者 | いなべ | 26600 | 8600 | 18000 | 大安町南金井地域サロン”宮美会” |
| 障がい | 桑名 | 19300 | 6500 | 12800 | 特定非営利活動法人よすが |
| 障がい | 桑名 | 19100 | 6100 | 13000 | みのり福祉会 |
| 障がい | 桑名 | 14600 | 5400 | 9200 | のぞみの里 |
| 防災 | 桑名 | 18700 | 6300 | 12400 | あかりプロジェクト桑名 |
| 人権 | いなべ | 21000 | 7400 | 13600 | 更生保護女性会 |
| 文化 | 東員 | 19500 | 7500 | 12000 | 劇団員弁川 |
| 文化 | 東員 | 18500 | 6300 | 12200 | 笹尾民踊クラブ |
| 繋がり | 桑名 | 12700 | 4700 | 8000 | 桑名女性ネットワーク |
| 応援 | 桑員 | 5600 | 5600 | - | 市民活動応援☆きらきら基金運営委員会 |
| 合計額 | 単位円 | 308900 | 108900 | 200000 | (来場者数 120 名、寄附投票者数 80 口) |

| ★分野 | 地域 | 助成額 | 事業名 | 申請団体名 | 連携団体名 |
|-----|-----|-------|--------------------------------|----------------|----------------|
| 防災 | 東員 | 30000 | 『参加型ゲーム「防災スゴロク」等の活用』 | 防災ネットとういん | いなべ防災ボランティアの会 |
| 子ども | 桑名 | 30000 | 『放浪の合唱作曲家 弓削田健介氏講演会』 | (お母さんの会) あいうえお | エフ・フィールド |
| まち | いなべ | 30000 | 『みずほのおかげ市場からねじり橋、めがね橋を含む周辺案内』 | みずほのおかげ市場 | ふるさといなべ市の語り部の会 |
| 合計額 | 単位円 | 90000 | 審査委員 木下裕美子、西羽晃、細井五十鈴、伊藤公一、近藤幹朗 | | |

<当日の様子>



小笠原代表のご挨拶



集まったカエル・こぶたの募金箱



寄付セレモニーでご寄附に感謝！



デンソー大安製作所さんの発表



トヨタ車体いなべ工場さんの発表



桑名北ロータリークラブさんの発表



市民活動団体のプレゼンテーション



寄附投票



伊藤なるたか桑名市長のトーク



助成金授受



会場風景

